

科目ナンバリング		U-LAS04 10001 LJ47							
授業科目名 <英訳>	教育学Ⅰ Pedagogy I			担当者所属 職名・氏名	教育学研究科 教授 開沼 太郎				
群	人文・社会科学科目群		分野(分類)	教育・心理・社会(基礎)		使用言語	日本語		
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2026・前期		曜時限	月5		配当学年	全回生	対象学生	全学向
(教育学部の学生は、全学共通科目として履修登録できません。所属部局で履修登録してください。)									
【授業の概要・目的】									
<p>学校教育や社会教育をはじめとした公教育制度を中心に、その構造や基本原理、現状と課題、意義等について総合的に検討することを目的とする。今日の教育政策や教育実践の特徴を概観するとともに、それらを支える教育行政の役割に着目しながら、教育の制度・政策的側面への理解を深められるようにする。具体的には、教員の養成・採用・研修に関する政策や「教育の情報化」政策等といった近年の教育改革に伴う主要な政策がもたらす教育現場への影響等を対象としながら、教育のあり方について理解を深める。</p>									
【到達目標】									
<p>受講者が以下の点を習得することを目標とする。</p> <p>(1)学校教育や社会教育の基礎的事項について、講義内容を手がかりに自主的に学習し、説明することができる。</p> <p>(2)教育に関する法制度や行政・政策の観点から、教育問題を論じることができる。</p> <p>(3)教育制度の基礎的事項をめぐる問題について、根拠を示しながら自分の見解を表明できる。</p>									
【授業計画と内容】									
<p>授業は概ね以下のように進める予定であるが、受講者の関心や理解度に応じて、内容や順序等を変更することがある。</p> <p>第1回：オリエンテーション</p> <p>第2回：公教育制度：教育制度の分析視角、類型、変遷</p> <p>第3回：教育の基本原理(1)：教育を受ける権利・教育の機会均等</p> <p>第4回：教育の基本原理(2)：教育の公共性や中立性</p> <p>第5回：学校教育制度の現状と課題(1)：初等中等教育・特別支援教育</p> <p>第6回：学校教育制度の現状と課題(2)：就学前教育・高等教育</p> <p>第7回：社会教育制度の現状と課題(1)：社会教育と生涯学習</p> <p>第8回：社会教育制度の現状と課題(2)：学校と地域の連携</p> <p>第9回：中間まとめ</p> <p>第10回：教員に関する政策(1)：教員養成に関する現状と課題</p> <p>第11回：教員に関する政策(2)：教員採用に関する現状と課題</p> <p>第12回：教員に関する政策(3)：教員研修に関する現状と課題</p> <p>第13回：「教育の情報化」政策(1)：GIGAスクール構想以前の特徴と課題</p> <p>第14回：「教育の情報化」政策(2)：GIGAスクール構想以後の特徴と課題</p> <p>第15回：最終まとめ(フィードバック等)</p>									
----- 教育学Ⅰ(2)へ続く -----									

教育学Ⅰ(2)

【履修要件】

特になし

【成績評価の方法・観点】

【評価方法】

授業時の小テスト・小レポートや分担発表（70%）および単元末レポート（30%）により評価する。

（詳細は授業中に指示する。）

【教科書】

使用しない

【参考書等】

（参考書）

高見茂・開沼太郎・宮村裕子編 『教育法規スタートアップ・ネクスト ver.2.0』（昭和堂、2024年）

開沼太郎 『「教育の情報化」政策 - ICT教育の整備・普及・活用 - 』（昭和堂、2024年）

（関連URL）

<https://elaws.e-gov.go.jp>(e-Gov法令検索)

【授業外学修（予習・復習）等】

授業中に言及する参考文献・資料等については各自で収集し、授業内容に照らして復習すること。
具体的な指示は授業中に行う。

【その他（オフィスアワー等）】

授業に関する連絡や問い合わせはメールで随時受け付ける。

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。

【主要授業科目（学部・学科名）】